

授業科目

基礎ゼミ I

【担当教員名】 各学科担当教員	対象学年	1	対象学科	理学・作業・官話・福祉・栄養・スポーツ・看護・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

本科目は大学生生活への円滑な導入を主たる目的として設定されている。この目的を実現するために、少人数のグループにて学習に関する基礎的な知識・技術を習得するとともに、対人交流の基礎能力や健康・安全に関する意識を身につける。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. テーマに適した正しい日本語を用い、文章を構成することができる
2. それぞれの専門性の即した思考・推論能力を向上させる
3. 課題への取り組みを通し、グループ内にて自分の意見を的確に述べるができる
4. 活動を通して教員や学生と交流を深め、疑問、不安、問題が生じた際に適切なタイミングで相談できるグループを構築する
5. 健康で安全な学生生活を送るための基本的事項及び留意点を説明できる

※以下の欄の内容については、各学科で立案し、各ゼミの計画によって実施される

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	履修相談と確認 履修登録および本学学生としてのマナーなどの基本的事項について理解する。	1、5	学科単位
2	オリエンテーション 基礎ゼミの目標・構成・内容の説明、メンバーの自己紹介	2～5	ゼミ毎、学科単位
3	テーマについて 学生・教員の話し合いによって課題・スケジュールを決定する	2～5	ゼミ毎
4	〃	2～5	ゼミ毎
5	〃	2～5	ゼミ毎
6	〃	2～5	ゼミ毎
7	〃	2～5	ゼミ毎
8	〃	2～5	ゼミ毎
9	<「夢を語る会」 「私の夢」の発表（6月11日の予定）>		全学科合同
10	テーマについて	2～5	ゼミ毎
11	〃	2～5	ゼミ毎
12	〃	2～5	ゼミ毎
13	〃	2～5	ゼミ毎
14	〃	2～5	ゼミ毎

※3回から14回までの間に、各学科ごとに適宜学生教員交流会を行うものとする。  
※図書館における情報検索に関するオリエンテーションを必ず含むこととする。

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	日本語能力育成テキスト	一とくに、書くことを中心に	新潟医療福祉大学編	2007 価格未定
参考書	知へのステップ	学習技術研究会（編）	くろしお出版	2002年 ¥2,400
その他の資料	必要に応じて配布する			

【評価方法】 出席に加え、討議への積極的参加、課題遂行への貢献などを評価する	【履修上の留意点】 学生には活動に積極的に参加し、考え、発言する態度が求められる。
-------------------------------------------	----------------------------------------------

全科共通科目 基礎教養